SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：一般社団法人キャリア・カレッジ

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

（様式第2号）

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み（※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17のゴールと169のターゲット）
						1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。	●		理念・コンセプトを入社時説明するとともに、各事業部門の役割・目標を随時共有している。	8 9 17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		事業所に係るコンプライアンスを社内で浸透させ、確実に遵守する仕組みを構築している。	16
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		不正競争に関する事項を含む行動規範の整備とそれに関する社内研修を行っている。	10 16
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		可能性のある社会・環境に及ぼす影響を理解し体制を整備している。	16
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		当社内、また、業界の特許、知的財産を理解し、保護に取り組む。令和4年3月までに該当の書面を作成する。【予定】	8.2 8.3 9
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		「個人情報に対する基本方針」を定め、HPで公表し、体制を整備している。	16
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	●		安全に健康で働き続けることを目的とし、社員や利用者と月1回のミーティングを行い、意見交換の場を設けている。	16 17
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる。		●		5 8 10 12 13 14 15 16 17
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画（BCP）を策定し、訓練や見直しを行っている。		●		9 11 13.1 16 17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●	承継予定者と事業承継に関する検討、対策を行っている。	8 9 17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●		1 2 5 8 12 13 14 15 16 17
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		経営者が積極的に関与し、雇用条件などにおいて差別しない体制を整えている。	4.3 4.4 4.5 5.1 5.2 5.5 8.5 8.7 8.8 10.2 10.3 16.1 16.2 16.7
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・安全衛生に関する意識を向上させることを目的として、経営者が朝礼で意見収集などを行っている。 ・【予定】令和4年3月に社員向けの労働安全衛生講習会を実施する。	3 8.8
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		同一労働同一賃金の原則に沿って、体制の整備や対応を行っている。	5.5 8.5 10.2 10.3
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		ITを活用し、就業時間内に仕事を終えられる仕組みを整備している。	3 5.5 8.5 8.8 10.3
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		福祉関連等の資格取得のための研修会の参加や職務、役割に応じた勉強会を行っている。	4 5.5 8 9
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		健康診断を毎年実施している。	3 8 17
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		障がい者雇用について実績あり。13名雇用中 多様な人材を生かすことは企業にとって強みと理解し、引き続き環境の整備に取り組む。当社コンセプトの「個性や能力を見つける、育てる、活かす」を主軸とし、人材教育を行い、仕事のカスタマイズを実施している。	4.4 5.1 5.5 8.5 10.2 10.3 16.7
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。		●	感染対策としてテレワーク、在宅支援の行っており、随時PC環境も整えている。	3 8 9.1 11 12
	20	【デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●	現在のシステムを一つ一つ見直し、IT機器を駆使することにより、DXを推進している。	8 9.1 11 12
	21	【ブライト企業】 ・ブライト企業に認定されている。		●		3 4 8 9 12

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：一般社団法人キャリア・カレッジ

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

（様式第2号）

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み（※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17のゴールと169のターゲット） 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		【予定】令和4年5月までに、廃棄物の種類や量を把握し、削減のための計画を策定する。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1		
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		【予定】令和4年5月までに、社用送迎車のガソリン使用料や電気、ガス使用量のチェック表を作成し、削減に取り組む。							7.3						13				
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		【予定】令和4年4月までに環境省の作成する「GHG排出量の算定・検証」等を活用し研修を行い、温室効果ガス排出量を把握し、省エネの実践を通じて排出抑制の取り組みを進め、経営力向上を目指す。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15		
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境（生物多様性や生態系等）に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		環境に配慮した製品を積極的に使用することにより、生物多様性保全に取り組んでいる。						6.6								14	15		
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		紙のリサイクル（裏紙の利用、シュレッダー後の再利用）を推進し再生利用に取り組んでいる。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15		
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		トイレはこまめに洗浄し、洗浄剤の使用を減らしている。無駄な水の使用を防ぐためうがい用の水はジャグに貯め使用している。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）。	●		業務で使用する文具などについて、環境に配慮した製品を購入するよう努めている。									9.4			12.4 12.5	13	14	15		
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●	賞味期限、消費期限の確認の徹底、地産地消の推進を行っている。 【予定】令和3年9月までに社員（利用者含む）が取り組めるよう、朝礼やミーティングにて発信する。	1	2				6.4						12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●	事業所の一部で植栽に取り組んでいる。											11.6 11.7		13.1 13.3		15		17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善またはや再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3				
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・”伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●							6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●							6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●	ペットボトル入りの飲料水を廃止している。 【予定】令和3年9月までに、ペットボトル不使用のサーバーを導入する。												12.2 12.5		14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●	・利用者、職員に電車やバスなどの公共交通機関の利用を促進している。 ・【予定】送迎車について、今後は電気自動車を購入することを検討する。									9.4		11.2		13.1 13.3				
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.2

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：一般社団法人キャリア・カレッジ

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

（様式第2号）

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み（※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17のゴールと169のターゲット）															
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		サービスの安全性や品質を確保するため利用者からの聞き取り面談を随時行い、改善に努めている。			3.9						9			12.4					
	38	【ユニバーサルデザイン 】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		施設環境やサービス内容について、障がいの多様性に合わせた環境整備を行っている。									9.1	10	11.7						17
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●			2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●	一部、床に木材を使用している。							7					12.2	13.1		15		
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●			2.3 2.4						8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15		17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		従業員、利用者に対し地域の活動に参画するように推奨している。以前地域の夏祭りに出店したり、老人会とのふれあい事業にも参画した。ボランティアでは地域のごみ拾いを行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	44	【防災、減災、レジリエンス（自助）】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		定期的に避難訓練を行っている。				4							11.5		13.1			16	
	45	【防災、減災、レジリエンス（共助）】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●		1.5		3	4						10.2	11.5		13.1			16	17
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●										9		11	12	13.1				
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●	職場体験、インターンシップの受け入れなど地域の児童や学生に学びの場を提供している。教職員免許取得のための実習、福祉関連実習の実績あり。				4				8.6		10.2							17
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●	学生の「介護等体験」を受け入れるなど職場体験の機会を積極的に持つことで、地元企業の認知度を広める活動を行っている。				4.4				8.5 8.6									17
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●			2		4.3 4.4 4.5				8.6		10.2		12	13	14	15		17

25　25

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。